

古典文学講座「江戸時代の書籍文化～知る・読む・触れる～」

今年の NHK 大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」では、蔦屋重三郎という本屋の生涯が描かれています。ドラマを見たことがなくても、博物館や美術館で江戸時代の書籍は見たことがある、という方はいらっしゃることでしょう。本講座では、第1回～第4回で江戸時代の絵本の世界を楽しみ、第5回～第7回で当時の本屋や出版、そして書籍そのものについて学びます。この講座を通じて、江戸時代の豊穡な書籍文化を味わってください。

☆講 師

おぎはら だい ち

荻原 大地 氏【昭和女子大学専任講師】(第1回～4回)

プロフィール…早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程修了。博士(学術)

第14回日本近世文学会賞 受賞。江戸時代にもっとも読まれた小説とされる近世実録を専門に研究している。主な研究業績:「佐倉惣五郎物実録の系譜」(『近世文藝』107号、2017年)、「大塩平八郎物実録の展開とその受容」(『近世文藝』112号、2020年)など。

まつなが りゅうせい

松永 瑠成 氏【筑波大学特任助教】(第5回～7回)

プロフィール…中央大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)

第15回日本近世文学会賞 受賞。江戸時代から明治時代にかけての書籍の出版・流通、貸本文化について研究している。主な研究業績:『貸本問屋と貸本文化 娯楽的書籍の出版・流通・受容』(勉誠社、2025年)など。

☆日 程

第1回	第2回	第3回	第4回
令和7年 11月16日(日)	12月14日(日)	12月21日(日)	令和8年 1月31日(土)
第5回	第6回	第7回	
2月8日(日)	2月15日(日)	2月22日(日)	

☆時 間 午後1時30分～午後3時

☆会 場 白河市立図書館(りぶらん) 中会議室

☆募集期間 10月24日(金)まで

☆定 員 90名※応募者多数の場合、抽選により決定

☆受 講 料 2,000円(参加回数に関わらず一律)

☆申込方法 お電話、窓口、右のQRコードより申し込み。

☆問い合わせ先 白河市長公室文化スポーツ局生涯学習課生涯学習係
TEL:0248-28-5542(直通)FAX:0248-24-1844



(裏面へ続く)

講座内容(予定)

	開講日	内 容
第1回	11月16日(日)	『桃太郎昔話』江戸時代の桃太郎
第2回	12月14日(日)	『化物大江山』お蕎麦 VS うどん
第3回	12月21日(日)	『天下一面鏡梅鉢』名君？迷君？
第4回	1月31日(土)	『金々先生栄花夢』栄華は夢のごとし
第5回	2月8日(日)	和本の世界
第6回	2月15日(日)	江戸時代の書籍業界
第7回	2月22日(日)	白河の本屋と出版